# 概要

ハーファとウェストハーファで流通している通貨。もとは火付国から大量に輸入した紙で作ったのが始まり。その後、火付国への敬意を込めて貿易をするようになった。その際、10ペリカ=1珠厘[[1]](#endnote-1)と決めた。後に為替レートが変動制になっても、ペリカと火付国の為替レートは固定のままであった。

紙面には帝愛銀行創設者のヒョードー・カズタカの肖像画が刻まれている。なお、ペリカは紙幣のみ発行されている。



イメージ図

# 紙幣の種類

100,1000,10000

1. 当時の火付国の通貨で「しゅりん」と読む [↑](#endnote-ref-1)